# 令和元年度 生駒市福祉センター指定管理事業実施報告書

## (1) 指定管理事業

障がい者や高齢者と健常者のふれあい・心の通い合う交流の場として、また、ボランティアの活動拠点として、円滑な管理運営に努めた。

また、各種教室、スポーツレクリエーション等を通して、障がい者の自立、生活意欲の向 上及び生きがいづくりに努めた。

利用状況(各月) (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3 月	合計
福祉団体	280	445	364	305	169	225	296	230	291	296	277	162	3, 340
ヘルストロン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>ホ゛ランティア</b>	706	635	588	680	579	633	571	677	394	575	532	124	6, 694
各種教室	0	388	587	589	476	611	547	571	483	322	497	0	5,071
市関係	60	44	59	41	49	84	51	45	229	55	63	4	784
手話関係	11	0	5	0	0	0	2	33	17	12	13	6	99
行事	109	158	226	116	142	156	161	134	68	183	196	48	1697
合 計	1, 166	1,670	1,829	1,731	1,415	1,709	1,628	1,690	1,482	1, 443	1,578	344	17,685

## 利用状況(比較)

7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7		
利用区分	平成 30 年度	令和元年度
福祉団体	3, 691	3, 340
ヘルストロン	7, 544	0
ボランティア	6, 997	6, 694
各種教室	5, 123	5,071
市関係	1, 298	784
手話関係	73	99
行 事	2, 196	1, 697
合 計	26, 922	17, 685
H FI	20,022	1.,000

## ア 各種教室

在宅障がい者や高齢者(60歳以上)の自立及び生きがいづくりや交流活動の場として、 各種教室を開講した。

開催状況(※開講時期は各教室による)

数 字 A	平成3	0年度	令和元年度		
教室名	開講回数(回)	参加人数(人)	開講回数(回)	参加人数(人)	
やきもの教室A	17	262	18	202	
やきもの教室B	17	133	18	185	
水彩画教室	18	243	17	247	
さをり織り教室	17	146	18	116	
料理教室	9	147	8	130	
パンフラワー教室	18	281	18	289	
中国気功教室	18	459	17	463	
体操教室	17	192	18	210	
カラオケ教室A	19	398	19	367	
カラオケ教室B	19	375	19	363	
編み物教室	19	266	19	259	
絵てがみ教室	19	257	18	223	
手作りパン教室	8	131	8	130	
園芸教室	19	284	20	281	
健康ヨガ教室	19	520	19	514	
健康太極拳教室	_	_	8	213	
フラダンス教室	18	418	17	386	
合 計	271	4, 512	279	4, 578	

短期教室開催状況

后世基本点	平成	30年	令和元年度			
短期教室名	開講回数(回)	参加人数(人)	開講回数(回)	参加人数(人)		
ビーズ教室	6	98	6	81		
パッチワーク教室	10	171	10	157		
健康音楽教室	6	93	_	_		
親子料理教室	1	21	1	18		
お菓子教室	1	20	1	10		
男性クッキング教室	3	39	3	35		
アロマキャンドル教室	1	14	_	_		
ストレッチ教室	6	155	8	192		
合 計	34	611	29	493		

### イ 福祉センター祭

障がい者や高齢者(60歳以上)が各種教室で学んだ成果を展示し、発表する場として 福祉センター祭を予定していたが、新型コロナウイルス感染予防の観点から中止した。

## ウ 各種行事

障がい者(児)とその家族、高齢者(60歳以上)を対象に、各種行事を実施した。

(ア) 秋の日帰りバスツアー

障がい者(児)やその家族等を対象にバスツアーを実施した。

実 施 日 9月15日

場 所 和歌山マリーナシティ (和歌山県和歌山市)

参 加 者 125人

(イ) レクリエーションゲーム大会

障がい者(児)とその家族を対象にレクリエーションを実施した。

実施日 1月19日

場 所 生駒市福祉センター

参 加 者 4 7 人

## エ ボランティア講習会

登録ボランティアを対象に、障がい者及び高齢者への理解を深めるための講習を実施 した。

実施日 10月30日

場所生駒市福祉センター

内 容 運動と栄養について

講師 スマイルさくらリハビリ訪問看護ステーション

理学療法士 田中 秀憲氏

参 加 者 19人

実施日 2月13日

場 所 生駒市福祉センター

内 容 講演会「視覚障がい者の暮らしについて」

講師 木村 佳子氏

参 加 者 31人

## 才 意思疎通支援事業

## (ア) 手話通訳者等設置事業

専任の手話通訳者を設置し、手話通訳者派遣のコーディネートを行うとともに、聴 覚障がい者等の日常生活における様々な相談に応じた。

## (イ) 手話通訳者派遣事業

聴覚障がい者等の社会参加におけるコミュニケーションを円滑に行うため、手話通 訳者を派遣した。

区 分	平成 30 年度	令和元年度
派遣件数	300 件	249 件
派遣人数	354 人	295 人

## (ウ) 要約筆記奉仕員派遣事業

聴覚障がい者等の社会参加におけるコミュニケーションを円滑に行うため、要約筆記奉仕員を派遣した。

区分	平成 30 年度	令和元年度		
派遣件数	38 件	34 件		
派遣人数	102 人	105 人		

## 力 社会参加支援事業

#### (ア) 点字・声の広報の発行

視覚障がい者の社会参加・自立の一助として、「点字広報いこま いこまち」及び 「声の広報いこま いこまち」を発行した。

E /\	平成	30 年度	令和元年度		
区分	回数(回)	利用人数(人)	回数(回)	利用人数(人)	
点字広報	21	63	14	42	
声の広報	21	313	14	228	

## (イ) 各種講座

聴覚障がい者や視覚障がい者の社会参加におけるコミュニケーションを助ける技術を学ぶ講座を開催した。

建 应 友	平成3	0年度	令和元年度		
講座名	開講回数(回)	参加人数(人)	開講回数(回)	参加人数(人)	
手話奉仕員養成講座	44	795	44	665	
聞こえのサポーター講座	7	38	7	30	
点訳講習会	10	71	10	31	
音訳講習会	6	60	6	55	
合 計	67	964	67	781	

## (2) 自主事業

## (ア) 点字図書の貸出し

視覚障がい者等に情報を提供するため、芥川賞・直木賞受賞作品の点字図書を貸し出した。

区分	平成 30 年度	令和元年度
利用件数	5 件	10 件
貸出数	11 冊	28 冊

## (イ) 聴覚障がい者サロン (ふく mimi サロン) の運営支援

市内の聴覚障がい者の社会参加と仲間づくりの輪を広げ、生きいきと安心して暮らせることを目的に開催し、社会参加の機会の提供に努めた。

実施回数 計4回

場 所 生駒市福祉センター

内 容 手話ボランティアのサポートを得て、生駒ふるさとミュージ

アムの見学と勾玉づくり体験、パンケーキの調理実習などを行っ

た。

参 加 者 45人(延べ)

## (ウ) 手話奉仕員スキルアップ研修

聴覚障がい者の福祉の増進及び情報保障の充実を図るため、手話奉仕員の手話技術と知識の向上、及び手話通訳者を目指す人を増やすことを目的に開催した。

講 座 名	令和1年度				
神	開講回数(回)	参加人数(人)			
手話奉仕員スキルアップ研修	5	62			

## (エ) ボッチャ大会

パラリンピックの正式種目であるボッチャの大会を、障がい者や高齢者(60歳以上)を対象に開催した。

実施日 6月28日

場 所 生駒市福祉センター

実 施 日 10月29日

場 所 生駒市福祉センター

参 加 者 48人

#### (3) 苦情等受付状況

苦情受付件数 0件

## ●権利擁護支援センター事業

### (1)権利擁護支援システムの構築

判断能力が十分でない人が成年後見制度等の社会資源を活用しながら、住み慣れた地域で暮らし続けることができる地域社会の実現を目指し、関係機関、団体、専門職等の関係者が地域のネットワークにより支援していくために総合的な窓口を開設し、各種事業を実施した。

#### ア 権利擁護支援センターの運営

知的障がい、精神障がい、認知症等により判断能力が十分でない者の権利の侵害への 対応及び権利の行使に社会的な支援が必要な障がい者及び高齢者に対し、住み慣れた地 域で安心して暮らし続けられることを目的に権利擁護に関する相談から支援までを総合 的に行った。

## 生駒市権利擁護支援センター相談実績

専門相談員(社会福祉士)を配置し、必要な相談支援を行った。

月別実績 (単位:件)

											\	_ ,,,	
	4月	5 月	6月	7月	8月	9月	10 月	11月	12 月	1月	2月	3 月	合計
電話相談													
(メール・ファ	17	12	9	5	8	6	31	20	5	13	18	21	165
クス含む)													
面談	2	2	6	0	0	2	3	0	0	3	3	4	25
訪問	5	4	6	6	3	0	2	1	3	4	9	0	43
合 計	24	18	21	11	11	8	36	21	8	20	30	25	233

年度比較 (単位:件)

区分	平成 30 年度	令和元年度
電話相談(メール、ファクス含む)	432	165
面談	39	25
訪問	92	43
合 計	563	233

## イ 法人後見事業の実施

適切な成年後見人等がいない場合に生駒市社会福祉協議会が成年後見人等に就任し 必要な支援を行った。

受任件数 1件(補助類型)

#### ウ 専門相談窓口の設置

#### (ア) 成年後見制度無料相談会

リーガルサポート奈良支部会員の司法書士と権利擁護支援センターの職員(社会福祉士)による成年後見制度に関する相談会(毎月第3木曜日、予約制)を行った。 (単位:件)

区分	平成 30 年度	令和元年度
相談件数	8	14

## (イ) 高齢者及び障がい者のための無料法律相談

弁護士による、高齢者及び障がい者のための無料法律相談(毎月第2・4木曜日、 予約制)を行った。

(単位:件)

区分	平成 30 年度	令和元年度
相談件数	19	21

## (ウ) 福祉関係機関向け専門相談

権利擁護支援センターの職員が相談を受け、弁護士への相談を行った。

(単位:件)

区分	平成 30 年度	令和元年度
相談件数	12	6

## エ 実務者連絡会の開催

実施日 9月3日

場 所 生駒市福祉センター

内 溶 講座「日常生活自立支援事業の概要」

講 師 奈良県社会福祉協議会 専門員 山上 伸子氏

参 加 者 17人

## (2) 福祉サービス利用援助(地域福祉権利擁護)事業

判断能力の十分でない高齢者や障がい者の生活に関わる相談に応ずるとともに、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の支援を行う福祉サービス利用援助事業を推進した。

#### 担当職員相談援助件数(月別)

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2月	3月	合計
件数	14	13	15	10	14	15	5	5	13	11	10	6	131

#### 生活支援員活動状況 (月別)

	4 月	5 月	6 月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2 月	3 月	合計
活動件数	55	48	48	50	52	50	56	51	52	44	43	40	589
活動時間	54:30	40	43	47	44:30	43:30	46	43:30	46	37:30	37:30	33	516:00

## 年度比較

区分	平成 30 年度	令和元年度				
利用者数	48 人 (内新規利用者 14 人)	40 人 (内新規利用者 6 人)				
相談援助件数	210 件	131 件				
成年後見制度 利用支援件数	0	0				
生活支援員 活動件数(活動時間)	629 件(537 時間 00 分)	589 件(516 時間 00 分)				

## (3) 苦情等受付状况

苦情受付件数

0 件